

久しぶりの甲斐駒ヶ岳へ（8月28日、29日）

2017年8月31日 3E 梅内功

北岳、仙丈ヶ岳へ行くたびに白い山肌を眺めている甲斐駒ヶ岳だが2007年に行ったきり。久々に行ってみようと思い天気予報を見ながら急ぎよ出発。

仙丈ヶ岳と同様に広河原からさらにバスで25分「北沢峠(2032m)」まで。1日目の今日は山小屋に宿泊して、2日目朝早くに出発して下山することにした。

出発時は小雨模様だったが山頂では風が強クガスは発生しているものの時々切れ間から富士山、北岳、間ノ岳、仙丈ヶ岳などが見えて満足だった。

8月28日(月) 一日目は北沢峠の新しくできた「長蔵小屋」に宿泊。

平日とあって宿泊客も少なく隣は空いているような状況でゆっくり寝ることができた。夕方熱燗が飲みたくて、15分ほど歩いて500円で提供してくれる「こもれび荘」まで行って飲んで帰ってきた。長蔵小屋では、5200円の素泊まりなので、持ってきたおにぎりを外で食べてゆっくりする。

明日は5:00出発予定なので早々に就寝。

8月29日(火) 二日目は6時間のトレッキング。

4:30 起床。外は曇り空だ。身支度を整えて出発準備をする。外に出てみると小雨が降っている。

今日はだんだん晴れる予想なのでまずは出発することにした。

5:10 出発。仙水峠、駒津峰経由甲斐駒ヶ岳のルートだ。

6:10 仙水峠着。7:20 駒津峰着。まだどんよりした雲が流れている。時々切れ間から日が見えた。このまま続行と決めて山頂に向かう。結果的に正解だった。

8:20 山頂到着。風が強クガスが消えたり発生したりを繰り返す。その合間に富士山、北岳、間ノ岳、仙丈ヶ岳などが見える。もう雨の気配はなく幸運だった。写真を撮って20分ほどゆっくりして下山開始。下山は双児山経由北沢峠へ。

11:20 北沢峠へ到着。帰りのバス時間まで時間があり、散歩をしながら時間をつぶす。

残念ながら今回は曇り空でいい写真は撮れなかったが、その中からいくつか紹介します。



山頂にて



山頂風景



甲斐駒特有の白い山肌



鳳凰三山の奥に富士山（山頂より）



北岳・間ノ岳



摩利支天



甲斐駒と摩利支天（駒津峰より）



アサギマダラ



北沢峠(2032m)の案内板